協力を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶と致します。

藝備担寄区域とする部隊として皆様との絆をより深めることができるよう努力して参ります。

皆様の今年一年のご多幸とご健勝をお祈り申し上げますとともに、変らぬご支援、ご

じめ移力諸団体の皆様のご理解とご協力あってのことと感謝申し上げます。引き続き、千歳市を

我々が厳しい訓練に専念し、様々な任務に邁進できますのもご家族の支え、そして千歳市をは



孩本部限を目標に日々、精進することをお誓い致します。

**載しております。また、基本的行動、基礎動作を確行して書たり前のことを書たり前にできる精** するどどもに、隊員相互が連携協力して連隊一丸どなって任務を完遂することが重要であると認 発により甚大な被害を受け、現在も多くの被災者の皆様が厳しい生活を強いられています。

2

のような中、第十一普通科連隊は、いつ何時、

如何なる任務が与えられようとも事態に即応

ロシ

頻

第三十三代連隊長

各種災害への対処能力を向上できたものと認識しております。 ることができました。また、千歳市総令防災訓練においては 戦闘科學税技会等、厳しい訓練に励み、陸上自街限唯一の機械 年度の隊務においては、その教訓を部隊活動に反映させ、 レーニング・センター訓練に参加をして多くの教訓を得ること 劣らを新年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。 と緊張感を増しています。また、国内に目を向ければ、 アの極東地域における軍事活動の活発化、予断を許さない北朝鮮のミサイル配備等、より厳しさ 昨年速隊は、年明け早々に冬季戦岡団桧関を受阅するとどもに、 速隊の限員諸宮、ご家族及び諸先輩の皆様並びに協力諸団体の皆様におかれましては、希望に 析年明けましておめでとうございます わが国を取り巻く安全保障環境は、中国の透明性を欠く広範、急激な軍事力強化、 台風十九号をはじめとする自然災害の **海道大演習場における各中限校園** 帆化連隊としてその成果を積み上げ より実動性のある訓練を実施して ができました。新元号「今和」元 米国におけるナショナル・ト

【発行所】 普通科友の会

【協力】 11普通科連隊 第1科広報班

【印刷所】 (株)フロンティア印刷

(第1・2・3面) 「新年のご挨拶」

(第4面) 第6普通科中隊訓練検閲」 「補給小隊訓練検閲」「衛生小隊訓練検閲」

(第5面) 「小火器・戦闘射撃競技会」 「連隊炊事競技会」 連隊銃剣道競技会 総合戦闘射撃」

(第6面) 「秋季演習場定期整備」 「師団施設部隊訓練」 「師団衛生技術訓練」 「第2次師団通信訓練」 「千歳市総合防災訓練」

(第7面) 「連隊年末行事」 定期昇任」 定年退官者紹介」

(第8面) 「千歳機甲太鼓 自衛隊音楽祭り出演」 第20回拳法熊本大会 第18回半海道自衛隊拳法 選手権大会」 「バイアスロン訓練隊 各種クロスカントリー大会出場」 「連隊ホームページ紹介」 担当者の独り言」

### 連隊行事予定

【1月】

・冬季戦技競技会 【2月】 ・ホルメンコーレンマーチ スキー大会支援 ・第5普通科中隊訓練検閲

[3月] ・バイアスロン・銃剣道・ 拳法各訓練隊 大会出場



今日、

任と期待を寄せられる連隊を警備隊区とする千歳市民の皆

私か

大会等への各種ご支援をいただきましたこと機甲太鼓の演奏など、年間を通じて大規模な 支援とご協力を賜りますとともに、当市の警 旧年中は、 当協会の事業推進にご 災害派遣はもとより 千歳 JAL国際マ

新年おめでとう た近年多発して 年の北海

いる災害対応に 振東部

加え、 はじ

震を

X 我と

諸団体とともに、 地域全体では 今後も自衛隊に求められる任務は多岐にわい状況にあることから、多次元統合防衛力が国を取り巻く安全保障環境が極めて厳した近年多発している災害対応に加え、我 たることと推察しております。 した第十一 本協会は、 |体とともに、これまで築き上げてきま体制維持・強化の実現に向けて、関係 連携を発揮しながら引き続 北海道、そして当市 連隊をはじめとする自衛 自

> のご多幸とご健勝
>
> の限りない発展と、
>
> の限りない発展と、 ますようお願い 展のため、変わら ためにご尽力されますとともに、 とし、我が国及び国際 年頭にあたり、 おきましても、 変わらぬご支援とご協力を賜 社会の平和と安定 地域の発を核心



ご挨拶とさせて

ただきます

々 輝第 年 あい

年あけましておめでとうございます。

たち

科友の会は真に誇りを感じるも

い新春をお迎えのこととお慶び申普通科連隊の皆様には、ご家族共

になります。

第十一普通

普通科

連隊は今年で創隊六十九

しい一年であることとと、やれを、時代を自ら切り拓く気概を持ち、和を、時代を自ら切り拓く気概を持ち、の感と責任感の下に持てる力を尽くし、令感と責任感の下に持てる力を尽くし、令 言ではありません。連隊の皆様にあって大きな変化に直面していると言っても過 令和を迎えた今、 であります。 友の会は連隊 は 同頼され 来

歴りますの方

ご家族の皆様・ 連続したい出 をはじい出 多幸を祈念し 対年の挨拶と

更なる会勢の充実・発展を目指して参り

ますの

最も身近な応援団として どうかよろしくお願

協力会連合会 失地已自衛限 げます。 ラソン等への人員支援や、総合防災訓練へのご参加、 備隊区担当部隊として、 お迎えできますことを、 こざいます。 迎えできますことを、心からお慶び申し上希望に満ちた輝かしい新春を皆様とともに 普通科連隊の皆様、

失自衛隊家族会 公益社团法人

ちた輝かしい新年を迎えられたこととお慶びし」愛読の皆様におかれましては、希望に満第十一普通科連隊隊員の皆様、「おじろわ新年あけましておめでとうございます。

# 公益社团法人限支金 藏地方限友会

上げます。

まして深いご理解とご支援・ご協力を賜りま旧年中は隊友会千歳支部の各種事業に対し したことに厚く御礼申し上げます。 日本でオリンピックが開催されるこ



ことができましたことを衷心よりお慶び申し (令和2年・庚子)を皆様方とともに迎える輝かしく希望に満ち溢れた令和最初の新年

けましておめでとうございます。わし」を拝読されている地域の皆様、普通科友の会会員の皆様並び 普通科友の会会員の皆様並びに「 一普通科連隊隊

いる地域の皆様、新年あ員の皆様並びに「おじろ隊員の隊員・ご家族の皆 い元号の幕開けとして大いに盛

練を第一義に「精強無比」を目指しつつも千市の隊区担当部隊として、本来任務の教育訓除は新しい時代へと進んでいくことでしょう。 元統合防衛力」構想が策定され、防衛省自衛き厳しい状況の中、三○大綱において「多次さて、我が国周辺の安全保障環境は引き続

歳市の災害対応はもとより民生支援等も引き 続き宜しくお願い申し上げます。

駐屯地· 基地 • 部隊

感、責任感に溢れた活動は私たちの「誇り」たびに被災地に赴き、真摯な姿勢と強い使命そして、自衛隊の皆様が、これらの災害の

りました。

歩が暑さ対策のため札幌で開催されることにラリンピックが東京で開催され日本中が熱狂ラリンピックが東京で開催され日本中が熱狂った。第三十二回夏季オリンピック・パッキュとに心から感謝申し上げます。 感溢れる演奏で市民に感動を与えて頂いておちおこしイベントへの支援、機甲太鼓の躍動また、千歳市を警備隊区として、地域のま であります。

からお見舞い申し上げますとともに、一刻もからお見舞い申し上げますとけられた皆様に心どにより、甚大な被害を受けられた皆様に心さて、昨年は、観測史上かつてない豪雨な

復旧・復興を願うものであります。

さて、昨年は、観測史上かつてない豪から感謝申し上げます。

歳支部の活動に対しご理解とご協力を賜り心皆様方には、日頃から道央自衛隊家族会千

申し上げます。

新年の ご活躍と連隊の精強 て ご支援・ご協力させて頂きます。 ご支援・ご協力させて頂きます。今後とも小員皆様が安心して訓練に邁進できますように結びに、道央自衛隊家族会千歳支部は、隊 出連隊長を核心とし をご祈念申し上げ 致団結、 益々の

あります。

身近に観戦できることは大変喜ばしい限りで道民にとってこの競技を札幌の地において



を賜り厚くお礼申し上げます。 出年中は、雇用協千歳支部並びに千歳商工 お慶び申し上げます。 に年中は、雇用協千歳支部並びに千歳商工 お慶び申し上げます。 おります。

特に、北朝鮮による核兵器・弾道ミサイルなど日本近郊は日々、緊張と不安の狭間に開発や、ロシア軍の活動の活発化、中国によ開発や、ロシア軍の活動の活発化、中国による核兵器・弾道ミサイル 居られることは、 恐怖が渦巻く中、一方、 れることは、大変心強い気持ちでもござ 特に第十一普通科連隊の優秀な隊員が 門が渦巻く中、一方、我が千歳には、自

職者雇用協議 北海道自衛限

年あ

けましておめでとうございます。

いただければ幸いに存じます。切に果たしていただき、万全の体勢において自身の安全を確保しつつ、、 体勢を整えて 任務を適

化してきており、一層厳しさが続いておりま様々な課題や不安定要因がより顕在化・先鋭さて、わが国を取り巻く安全保障環境は、

周辺国による軍事力の近代化、

経済権益を巡り、緊張状態

一体と連 「架け として、

り上

宜しくお願い申し上

りますよう祈念申し上り多き素晴しい年にながこの一年、健康で実がこの一年、健康で実

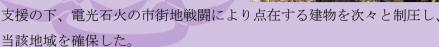
しています。
しています。 支部に対するご理解ご協力をこれまでと同様団体と連携しつつ活動してまりりつでの 携しつつ活動してまいりますの 関係協力諸

の再就職に対して引き続き支援を進めていき努力をされており、我々としても地元企業へをし、再雇用先での即戦力になるべく、自助れる自衛官は退官に向けて、様々な資格取得貴重な大きな存在となっております。退職さ ご発展と、 たいと考えております。 まのご多幸を願いましてご挨拶とさせていた 最後に、 本年も第十一普通科連隊の益々 隊員の皆さま並びにご家族の皆さ 衛隊は地域経済の発展・ が。退職さ 0

10月29日(火)から31日(木)までの間、第6普通科中隊(中隊 野澤1尉)は、中隊訓練検閲を受閲した。攻撃に任ずる装甲人員輸送 車化中隊の行動について受閲した第6普通科中隊は、戦闘団の作戦を容 易にするため、車両行進を経て所要の要地を迅速に確保しつつ攻撃前進



を続けた。また、市街地での住民救 出任務を付与されると、砲弾による



状況開始から終始積極果敢な行動で、乗下車戦闘を駆使した第6普通 科中隊は、戦闘団の作戦に大きく寄与し、任務を完遂した。





速やかに後方地域に後送する等、

その

迅速で正確な救護処置

中隊衛生小隊(小隊長 十月二十九(火)

独立的に行動する戦闘団の直轄小隊につい 松浦 日 |尉)は、 (木) 小隊訓練検閲を受 にかけ本部管理

開設して万全の態勢を整える 逐次搬送される患者に対 特に三十日には、 整斉と収容所を



夜間

硬

その重要な任務を完遂した。

戦闘行動を影から支える縁の下の

連隊段列を開設し、 料の補給態勢を整えた。 仕務の遂行に欠かす事が 兵站物資の補給を一



理中隊補給小隊(小隊長 受閲した。 月二十九日 (火) 独立的に行動する戦闘団の直轄小隊 野呂二尉)は、 日 (木 にかけ本部管 隊訓

両行進を終えると、速やかに 受閲した補給小隊は、 練検閲を

小火器射撃競技会 勝 第2普通科中隊



連隊は、10月1日(火)と2日(水)に小火器射撃競技会を、また、10月 7日(月)から10日(木)にかけては戦闘射撃競技会を実施し、部隊の各種射 撃能力の向上を図った。

小火器射撃競技会は第2普通科中隊が優勝。戦闘射撃競技会では、FVの部で 第3普通科中隊、APCの部で第6普通科中隊、下車の部は第5普通科中隊がそ 第3普通科中隊が総合優勝を勝ち取った。

昨年から参加の本部管理中隊、重迫撃砲中隊もAPCの部に参加し、本部管理 中隊の中出分隊が2回戦に進出するなど、奮闘を見せた。



**戦闘射撃競技会** 総合優勝 第3普通科中隊



戦闘射撃競技会 FVの部 優勝 第3普通科中隊



戦闘射撃競技会 APCの部 優勝 第6普通科中隊





神らだ中

試中察 熱合隊に師剣 が悪団道体隊 を名ら長競育は、 養れ、 養れ、 養れ、 誉れ 技館 る。中、中、科 ねその 会をお 科実い月 普れ競木自 施

和日

通込技統の中だ。 強い う を勝い試特つ 中だ。 魂誇隊会 が大将 が大将 戦 優をりのの 来で 全勝込 を選皆 つ通 手様 第 勝のめ懸 十勝五た。 一般で方 一般で方は け達らが 科 年利普 はが、 中 緊迫 隊 五 - 隊長 た五 0 隊 (戦) 中た隊就 0 勝を主いた。 での七 が 長の勝自の精 事実 勝成人

でニを





登食の調理に対策技会を実施でである。 月 日 お 施備 ハメ の水

期 行 に隊 間か を隊料 決 中ら 判長凝のを配方定らら炊、布式 わ第勝 れ、 行 戦 布式 し事そさ 普は し審 ( 連わ 査で要れぞれ 隊れ 六審通激 要れれ行 はた 查科戦 たわ 通科中隊の予選を が理がれ同れ 秋 炊季 厳し趣の



をを中間の

連隊は、12月12日(木)から13日(金)にかけ、北海道 大演習場島松地区において総合戦闘射撃を実施した。

総合戦闘射撃は、攻撃開始から目標奪取するまでの一連の戦闘 行動を、様々な状況下において実施する総合的な訓練で、障害処 理や下車戦闘など、隊員一人一人が各々のやるべき事を確行し、 連隊一丸となって任務を完遂した。





# 秋季演習場定期整備









連隊は、11月6日(水)から11日(月)の間、秋季演習場定期整備を実施した。

各中隊は、中隊長の統率の下、不発弾捜索・防火帯整備をはじめ、担当地域の整備を整斉かつ確実に 実施し、降雪や早朝の整備にも厳正な統制をもって行動し、事故無く整備任務を終えた。

隊員らの献身的な整備により、演習場使用の効率化、安全性の向上が図られた。



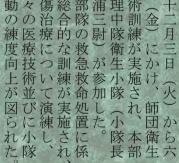






## 師団衛生技術訓練





# 師団施設部隊訓練





## 第2次師団通信訓練

11月18日(月)から22日(金)にかけ、本部管理中隊通信小隊(小隊長 菊池2 尉)は、第2次師団通信訓練に参加した。

通信訓練で実施された練度判定(AM)では、参加した18個組中、第1位という輝かしい成績を収め、通信小隊の「必通」の精神を師団に知らしめた。





# 千歲市総合防災訓練



連隊は、11月21日(木)千歳市総合防災訓練に参加した。

樽前山噴火災害を想定した本訓練では、 市役所との密接な連携を図りつつ、73 式装甲車等が公道を実際に走行し、有事 における連携要領を確認した。

連隊は、12月20日(金)駐屯地西体育館において連隊年末行事を行 なった。

平素より隊員を支えて頂いているご家族や普通科友の会の皆さまをお招 きし、終始和やかな雰囲気の中、行事は行われた。

会場には、綿あめや輪投げ、子供餅つきなど、家族で楽しめる催し物も 準備され、隊員らは来隊した皆様とともに、一年の労をねぎらい、相互の 連携や協力を図りつつ、楽しいひと時を過ごした。



(2普中)

同

武 諸 畄

勇樹

Щ

田 橋

計田祥央

(本管中)

真

地

(3 普

村

太一

中

佐々木達也

哲則



### ▼一等陸曹 ▼陸曹長へ (重迫中) 坂 削 田 Щ

定 期 昇 任

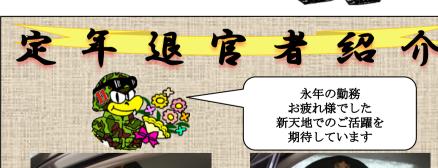
(重迫中) 中 中 藤原 葛西 平

恭大 偉之 良 平 大地 洋 聡 徹 光 博 正 守之 拓馬 知 義 介 良

(4普中) (2普中) (重迫中) (6普中) (5普中) 同 同 司 司 同 白川 今野 大野 金 子 勝山 賀集 Ш Щ 前 小笠原敬 岡 П 田 祐 次



事 だ ょ ŋ





曹長 菅原 信行 (令和元年11月14日付)



### 第20回日本拳法熊本大会優勝 第18回北海道自衛隊拳法選手権大会優勝

11連隊拳法訓練隊は、10月20日(日)熊本県で開催された、第20回日本拳法熊本大会に出場し、見事、団体優勝を果たした。同大会では5中隊前田2曹が最優秀選手賞を受賞している。また、12月7日(土)8日(日)に開催された、第18回北海道自衛隊拳法選手権大会でも、Aチームが3年ぶりの団体優勝に輝き、個人戦では重迫中隊 森3曹が無差別級では1出人戦では重迫中隊 本3曹が急勝し、中量級では1出場した2中隊 太田3曹が3位に入賞し4中隊安崎3曹、宮井士長がベスト8で敢闘賞を受賞するなど、11連隊拳法訓練隊の選手層の厚さを見せ付けた。



### バ イ ア ス ロ ン 訓 練 隊 各種クロスカントリー大会出場

千歳バイアスロン訓練隊は、12月22日 (日)に名寄で、12月28日(土)には音威子府で開催されたクロスカントリー大会に出場した。 毎年3月に実施されるバイアスロン宮様大会、全日本大会に向け、現段階の己の走力を図り知るため、隊員らは全身全霊で大会に臨んだ。





# 千 歳 機 甲 太 鼓 自衛隊音楽まつり出演

千歳機甲太鼓は、11月30日(土)および12月1日(日)の両日、国立代々木競技場第1体育館で行われた、自衛隊音楽まつりに出演した。

6年ぶり8度目の出演となる千歳機甲太鼓は、連隊隊員の温かい壮行会に後押しされ、東千歳駐屯地を出発。全国から集結した15の太鼓チーム、総勢約250名の同志と共に、武山駐屯地・朝霞駐屯地で合同訓練を重ね、まさに「ONE TEAM」となって本番に臨んだ。

初日3回公演、2日目2回公演の、計5回の公演を全力で駆け抜けた千歳機甲太鼓は、満員の観客の拍手喝采を全身に浴び、奏者として一回りも二回りも成長して東京の地を後にした。



を担当者の独り言く ・担当者の独り言く ・世年末、宮川大助花子の花 ・大さんが、多発性骨髄腫で闘 を想い、互いを支え合う「理 ・根の夫婦像」だと感じました。 を想い、互いを支え合う「理 ・大きるのりたい、と、強 ・大きるののお二人は、互い ・大きるのが、多発性骨髄腫で闘 ・大きるのが、と、強 ・大きるのからい、と、強 ・大きるのからい、と、強



パソコン・スマホで 11連隊の事が分かる! 第11普通科連隊 ホームページへ アクセス! ※逐次更新中!!

11普連ホームペー QRコード

第11普通科連隊ホームページ





